

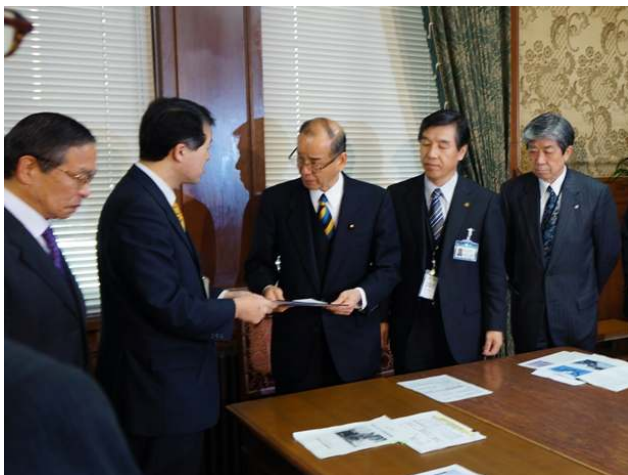
積 寒 協 ニ ュ ー ス

全国積雪寒冷地帯振興協議会長（泉田新潟県知事）及び役員が民主党、総務省、国土交通省に対して豪雪に対する緊急要望活動を行いました。

2 月 1 日（水）に全国積雪寒冷地帯振興協議会長の泉田新潟県知事、副会長の足立飯山市長、理事の入村妙高市長及び島田栄村長並びに大平魚沼市長が、民主党、総務省、国土交通省に対して雪寒地帯対策の要望活動を行いました。

対応していただいた方は、次のとおりです。

- 民主党 陳情要請対応本部本部長代理
 鈴木 克昌 様
- 総務省 副大臣
 黄川田 徹 様
- 国土交通省 道路局長
 菊川 滋 様



（民主党の鈴木陳情要請対応本部本部長代理へ要望書を渡す泉田会長。左から、入村理事、泉田会長、鈴木本部長代理、足立副会長、島田理事）

会長からは、今冬の豪雪地帯における雪処理の現状を説明し、地方自治体が安

心して除雪を実施できる体制の財源確保をお願いしました。また、足立副会長、入村理事、島田理事、大平監事、加藤所長、下條部長、田澤所長からは、各地の実情について説明し、支援を要望しました。



（鈴木本部長代理に手振りを交えて説明する泉田会長。）

要望活動に対応していただいた民主党鈴木陳情要請対応本部本部長代理、黄川田総務副大臣、菊川国土交通省道路局長の皆様には、豪雪地帯における現状をご理解いただき、冬期間の住民の生活を守るために除雪費用はしっかりと措置するので、心配せずに除雪を実施してほしい旨の発言をいただきました。



(総務省黄川田副大臣への要望。左から大平監事、入村理事、泉田会長、足立副会長、島田理事)

○要望活動参加者

会 長	新潟県知事	泉田 裕彦
副会長	飯山市長	足立 正則
理 事	妙高市長	入村 明
〃	栄村長	島田 茂樹
監 事	魚沼市長	大平 悦子
理事代理	北海道東京事務所所長	
	加藤 聡	
〃	長野県危機管理部長	
	下條 政久	
	青森県東京事務所長	
	田澤 俊明	

各地の大雪の状況が、連日報道される
中での緊急要望活動となり、当日は、多
くの報道機関の取材がありました。

全国積雪寒冷地帯振興協議会が全国的
に注目された一日になりました。

(敬称略)



(国土交通省菊川道路局長への要望。左から入村理事、泉田会長、菊川局長、足立副会長、島田理事)

今年度末で期限切れとなる豪雪法の特例措置の延長に向けた動きも進んできております。

8 月から民主党豪雪対策議員連盟において本会としても要望活動を行って参りました。

また、1 月 25 日には、国土交通省で国土審議会豪雪地帯対策分科会が開催され、豪雪法の特例措置の延長に向け、議論されました。

さらに与野党協議に向け、自由民主党災害対策特別委員会においても議論が始まっております。

法改正による豪雪法の特例措置延長に向けて、皆様からも機会を捉えての働きかけを引き続きよろしくお願い申し上げます。